

電業協会だより



【©鳥取県】

因幡の傘踊り～雨滝・滝開き祭～

第33号

令和6年5月

一般社団法人 鳥取県電業協会

TEL 0857-24-6062

FAX 0857-24-6231

E-mail tdkyokai@hal.ne.jp

<http://www.tdkyokai-hp.jp/>



ご挨拶

一般社団法人 鳥取県電業協会

会 長 岡 本 安 量



会員および関係者の皆様におかれましては、日頃より当電業協会の事業活動に対し、格別のご協力を賜り心より感謝を申しあげます。

昨年5月、新型コロナウイルスの感染法上の位置づけが引き下げられ、社会活動にかけられてきた制限が大きく緩和されました。コロナ前の日常が戻ってきていることを感じつつ、この数年間を省みて、新しい日常の模索もまた続けていかなければならないと切に思うところ です。

さて、4月1日より「2024年問題」として巷間で取り沙汰されてきた時間外労働の上限規制が建設業にも適用されました。

当協会においても、定期的に行ってきた県との意見交換会等の活動を通して、現場が抱える課題の吸い上げと最新の情報の共有を

図ってきました。

現場の意見として特によく聞かれたのが、書類の簡素化や移動・待機時間の削減といった、現場業務の「合理化」「効率化」を求めた声です。

これらの実現には、業界全体で叫ばれるように、ICTの活用を推進するDX化が不可欠であり、鳥取県下の公共工事においても工事情報システムの導入や遠隔現場の検討といった建設DXの取り組みが進められています。業務のデジタル化、オンライン化は資料作成や移動にかかる時間を削減し、労働時間を短縮すると同時に、情報共有と意思決定をスムーズにして生産性の向上につながっていくと思えます。

DX化という変革を進める一方で、コミュニケーションの在り方についても今一度見直さなければ

なりません。合理化・効率化が進んでも、お互いの意思疎通の齟齬による誤解や理解の不足が増えては意味がありません。対面でのコミュニケーションの重要性がむしろ増していくのではないのでしょうか。

昨年には当協会が会員となつていく日本電設工業協会より、現場の4週8閉所を原則とする「働き方改革の推進申し入れ」活動への協力要請があり、また今年度より原則として県発注のすべての営繕工事が週休2日促進工事の対象となる等、建設業界においても週休2日の働き方が当たり前になっていくと思えます。この流れのなか、いかに作業効率を上げ、生産性を維持・向上していくか、業界全体で試行錯誤を続けていかなければなりません。

こうした新しい制度への対応に最初は戸惑ったり苦労したりするかもしれませんが、人材の確保が課題となるなか、建設業界に根付く3K等の悪いイメージを払拭するためにも、働きがいがあり、且つプライベートな時間も充実できる労働環境を構築することはとても重要であり、当協会も若者を含め

全ての技術者、従業員にとって魅力ある働きの場を提供できるように努めていく所存です。

当協会では、次代を担う人材の育成、確保にあたって、高校生向けのインターシップ事業、工業高等学校への社会人講師の派遣等の事業を継続的に行っており、職場体験をした高校生が受入企業に就職するなど、一定の成果をあげています。

当協会の他の事業としては、冬季のイルミネーション設置や鳥取砂丘ロード清掃活動などの「地域社会に対する奉仕活動」を行っています。また、電気設備に関する資機材、工具、計測機器等の新商品の紹介等、電設業界のあらゆる情報を発信する電気設備総合展示会の視察研修を実施するなどして、業界発展に努めています。

今後とも当電業協会発展のため、会員の皆様のさらなるご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご繁栄とご健康を心よりお祈り申し上げます。

総会の開催

第十四回 定時会員総会

鳥取県電業協会の第十四回定時会員総会が令和五年五月三十日（火）ホテルニューオータニ鳥取で開催された。正会員総数六十二会員の内六〇会員（委任状及び議決権行使も含む）が出席。

挨拶に立った岡本安量会長は「新型コロナウイルス感染症が2類から5類に変わり、色々なところで規制緩和されています。



定時会員総会

この後、岡本会長を議長に選出して議事に入り、令和四年度事業報告、収支決算の全議案を原案通り可決し、令和五年度事業計画及び収支予算の報告があった。

主な事業計画は、積算業務の基礎知識と実務のポイント等についての技術研修会、ボランティア活動の推進、安全パトロールの実施、実業高校への実習指導、行政機関との意見交換会など。

ますが、緩和されて危機感がなくなっているイメージがあるので気を付けてください。コロナウイルスがゼロになっただけではないので、やはり普段の自己管理、会社の環境管理をしっかりしていただきたいと思えます。コロナが規制緩和されたこともあり、今年度は事業のほうもしっかりやっていきたいと思っております。色々な課題が山積みになっており、PFI、建設キャリアアップシステムなどもあります。協会員の皆様に十分な情報発信をして、どこの企業も遅れをとらないように、進めていきたいと思っております。また、皆様からも意見や情報を返していただければ、協会の運営がうまくいくのではないかと思いますのでご協力をよろしく願います。」と挨拶した。

一般社団法人日本電設工業協会 会員大会



一般社団法人日本電設工業協会が主催する令和五年度会員大会を関西支部が担当し、令和五年十月十二日（木）に大阪府大阪市の帝国ホテル大阪において開催され、約五〇〇名の参加があった。

まず、一般社団法人日本電設工業協会山口博会長から、「現下の最重要課題である来年4月からの『時間外労働の上限規制適用』に対し衆知を集め、何としても乗り切っていく。』と挨拶があり、「働き方改革」を機に、よりよい経営環境、業務環境、魅力ある働き場の場を目指し、事業関係者との協調と同時に主張すべきは主張して「私どもの立場の向上にもご努力いただければ」と考えを示した。

続いて、来賓として国土交通省近畿地方整備局長の見坂氏、大阪府副知事の森岡氏から祝辞があった。

その後、「生産性向上で働き方改革の推進！」をテーマに安全委員会生産性向上新技術検討WG主査（株）関電工特任理事戦略技術開発本部）の牧野氏から、「入職促進活動と業界の課題について」をテーマに大阪電業協会労務・安全委員会人材部会長（株）キンコー代表取締役社長の岩本氏から、また「中小部会事業活動について7年間の軌跡と夢」をテーマに大阪電業協会経営委員会中小部会の橋本、堀田、原、渡部、中山各委員からそれぞれ基調報告が行われた。

最後に大会決議として運営委員長土屋氏からスローガンが示され、またその取組み内容について専務理事藤原氏から説明が行われ、満場一致で採択され会員大会を終了した。

大会終了後、千宗室氏（茶道裏千家家元）から「茶の湯の話」と題して記念講演があった。

大会決議

- 本年度の会員大会決議としてスローガン「令和6年4月に迫った『時間外労働の上限規制適用』への的確な取組みを！」が示された。
- 【その取組み内容】
- 一 業務の合理化・効率化・生産性向上により就労時間を削減しよう
 - 二 「4週8閉所」の実現に向け努力しよう
 - 三 電設工事業の将来を見据え、希望に満ちた業務環境を創ろう

技術研修会の開催

例年実施している技術研修で、前期は、電気設備工事における各種設備工事費の積算業務の基礎知識と実務上の要点について習得を行った。後期は鳥取県が策定した「鳥取県県有施設中長期保全計画」の全体計画の概要と計画の改定について習得を行った。

前期研修会

積算業務の基礎知識と

実務のポイント

日時 令和5年8月10日(木)
場所 鳥取県建設技術センター

講師 株式会社 中電工 技術本部
技術センター課長(技術開発担当) 樋口 達也 氏

参加者

81名



後期研修会

鳥取県県有施設中長期保全計画

日時 令和5年10月23日(月)

場所 鳥取県建設技術センター
大研修室

講師 鳥取県総務部営繕課
参事 山下 哲也 氏

参加者

64名



安全パトロールの実施

東部支部

日時 令和5年12月13日(水)
場所 郡家東小学校校長寿命化改修(電気設備) 工事 現場
施工会社 (株)とりでん

中部支部

日時 令和5年10月6日(金)
場所 本庁舎非常用発電機改修工事 現場
施工会社 山崎・岸田特定
建設工事共同企業体

西部支部

日時 令和6年3月15日(金)
場所 境漁港高度衛生管理型市場整備事業7号上屋増築ほか
工事(電気設備) 現場
施工会社 栄和電気工事(有)



郡家東小学校校長寿命化改修



本庁舎非常用発電機改修



境漁港市場整備事業7号上屋増築ほか

鳥取県専門工事業団体連絡協議会の事業

加点点定研修会の開催

鳥取県建設工事入札参加資格者の格付における主観点数の加点点の対象となる令和5年の加点点定研修が左記のとおり実施された。

一 人権・同和問題分野

研修概要

障がいのある人は機能障がいがあることだけで社会での生きづらさを感じているわけではなく、社会の仕組みや人々の無理解や配慮不足等の社会と人との関わりから生きづらさを感じている。



県が取り組んでいる「あいサポート運動」を知ることによって、障がいに対する偏見をなくして正しく理解し、障がい者への手助けや配慮ができるように、地域の皆がお互いに支え合うことが大事である。

日時 令和5年7月12日(水)
場所 鳥取県立倉吉体育文化会館 大研修室
テーマ まず知ることから始めましょう障がいのこと
| あいサポート運動 |
講師 鳥取市人権推進局人権推進課 人権教育推進員 田中 秀幸 氏

二 技術分野

研修概要

電子帳簿保存法の改正により電子取

参加者 117名(内電業協会49名)

引かれた書類の電子保存が義務化されたのに伴い、講師が提案できる自社の製品を利用した電子帳簿の保存方法について説明された。また改正電帳法に従った電子取引データ保存及びスキヤナー保存のために自社製品を利用した便利な仕事術について説明された。



日時 令和5年8月29日(火)
場所 鳥取県立倉吉体育文化会館 大研修室
テーマ 電子帳簿保存法セミナー
・ 今度こそ絶対にわかる『電子帳簿保存法』改正について
・ 電帳法電子取引データ保存とスキヤナー保存の便利な仕事術

講師 リコー(株) オフィスプリンティング事業センター C X 推進室 室長 馬場 裕一郎 氏

三 経営分野

研修概要

10月1日からインボイス制度が開始されるのに伴い、制度の概要、インボイスの記載事項、売手・買手の留意点、税額計算の方法等の基本についての説明、及びインボイス発行事業者となる場合の各



参加者 119名(内電業協会53名)

日時 令和5年11月20日(月)
場所 鳥取県立倉吉体育文化会館 大研修室
テーマ 「労働安全衛生法」最近の法令改正
講師 鳥取県労働基準協会非常勤講師 株式会社 樹 代表取締役 吉森 英樹 氏

手続、関係書類の記載方法、具体的な実務対応等について説明された。次に、令和5年の税制改正として消費税率の負担軽減措置や見直し、資産関係の見直しについて具体的に説明された。

日時 令和5年9月28日(木)
場所 鳥取県立倉吉未来中心 セミナールーム3

テーマ 令和5年10月から始まるインボイス制度

講師 令和5年度税制改正 岸本信一税理士事務所 所長 岸本 信一 氏

四 技術分野

研修概要

労働安全衛生法の最近の法令改正として、足場の組み立てなどの作業の墜落防止措置を充実させたこと、足場組立て作業に特別教育が必要になったこと、足場組立後は注文者も点検が必要になったこと、足場の作業床に関する墜落防止措置を充実させたこと等について具体的に説明された。



また、墜落制止用器具としてフルハーネス義務化による法令改正のポイントについて説明された。次にアスベスト関係法令、アーク溶接関係法令の改正についてのポイントについて説明された。

日時 令和5年11月20日(月)
場所 鳥取県立倉吉体育文化会館 大研修室
テーマ 「労働安全衛生法」最近の法令改正
講師 鳥取県労働基準協会非常勤講師 株式会社 樹 代表取締役 吉森 英樹 氏

参加者 151名(内電業協会65名)

県との意見交換会

県の発注工事に対し専門工事業団体から要望意見書等を提出し、意見交換会が開催された。

日時 令和5年11月9日(木)
場所 県庁 議会議棟 3階 第12会議室

出席者 県土整備部県土総務課、技術企画課 4名
総務部管轄課 5名
電業協会、管工事業協会、造園建設業協会 11名

意見交換会項目

- 専門工事業団体からの議題
- (1)とっとり建設DXについて
- ・ 担い手の確保と育成
- ・ ICT活用による生産性の向上
- ・ 先端技術による管理効率化
- (2)交通誘導員の確保について

その他の議題
・ 脱炭素社会に向けての取組みについて



人材育成事業

1 社会人講師派遣

◇県立倉吉総合産業高等学校

日時 令和5年7月3日(月)
場所 倉吉総合産業高等学校
電気工事実習室、計測実習室

生徒 電気科 2年生 31名
講義 第2種電気工事士試験の
技能指導

講師 中部支部会員9名



◇県立倉吉総合産業高等学校

日時 令和5年10月23日(月)
場所 倉吉総合産業高等学校
電気科 製図室

生徒 電気科 2年生 28名
講義 住宅電気設備の設計概論
シンボルプロット、配線
図作成、分岐回路の考え
方等の実習指導

講師 中部支部会員 9名



《社会人講師派遣に対する生徒の感想》

○県立倉吉総合産業高等学校(講義名:住宅電気設備の設計概論 他)

私は本月初めて実際の家の製図設計に取り組みました。初めてでしたので最初は何もわかりませんでしたが電業協会の皆さんのおかげでスムーズに作業ができました。1階の配線は見本がありませんが、どうやら書きやすくなるのかなどを聞き、とても早く仕上げることができました。2階の配線では一から自分の理想の配線を組まなくてはいけなくて、はじめは何もわからず頭が真っ白になっていましたが、電業協会の皆さんがひとつひとつとても丁寧に教えてくださり、完成することができました。私も将来、電業協会のみならずのように、電気にかかわる仕事に就きたいと思っています。今日はその夢に近づいたための一歩となりました。難しかったです、最後まであきらめずに取り組むことができてよかったです。本日は忙しい中ご指導いただきありがとうございました。

◇県立境港総合技術高等学校

日時 令和5年11月21日(火)
場所 境港総合技術高等学校
実習室

生徒 電気電子科 2年生 30名
講師 西部支部会員 8名



◇県立米子工業高等学校

日時 令和5年12月15日(金)
場所 米子工業高等学校 会議室
生徒 環境エネルギー科 2年生
37名

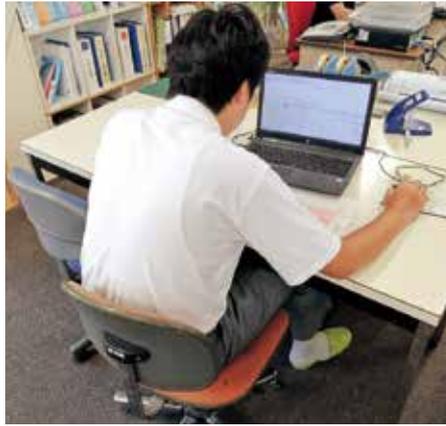
講師 西部支部会員 7名

2 生徒の企業現場体験学習

◇県立鳥取工業高等学校

日時 令和5年8月上旬から
9月上旬

生徒 電気科 2年生 4名
受入 東部支部会員 2会員



《現場体験学習に対する生徒の感想》
○県立鳥取工業高等学校
・私は、今回のインターンシップを通して、電気工事について深く学ぶことができませんでした。普段の学校の授業では触れることのない工具を実際に使ったり、初日から普段なら見るこ

とができない改修作業が行われている最中の現場を見ることができました。なかには電気器具が取り外してあり、どのように配線がされていたのかということがわかるようなところもありました。

実際に現場を視察することで、これまでイメージしていた電気工事と少し違っていたのは、あおやサイエンズ第2工場でした。中を見させてもらったときに、複数の配線が繋がっているところなどを見せてもらいました。この絶縁抵抗を測る作業を、学校ではやったことがなかったけれど、現場では重要だと知ることができました。キュービクルの中の作業の時には、普段の授業では知ることができないような説明をしてもらったり、電柱から通っている配線の入り切りをするASを使うことができたのも貴重な体験でした。その他にも、実際に模擬作業を体験できたのも貴重な機会でした。また、コンクリートに穴をあける機械を使用した時には、電気の配線だけが仕事じゃないと知ることができました。

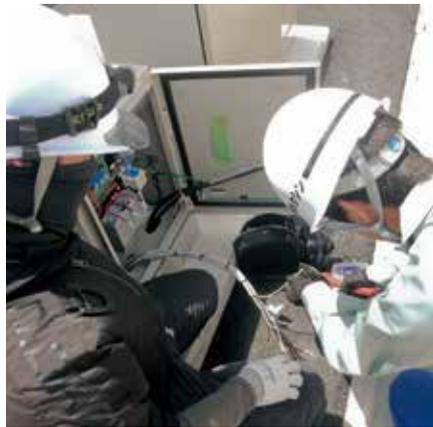
今回のインターンシップで学んだ事をこれからの学校生活のなかでいかしていきたいと思っています。お忙しい中、私たちに学ぶ機会を設けていただきありがとうございます。

◇県立倉吉総合産業高等学校

日時 令和5年7月5日(水)
から6日(木)の2日間
生徒 電気科 2年生 18名
受入 中部支部会員 9会員

◇県立境港総合技術高等学校

日時 令和5年7月5日(水)
から7日(金)の3日間
生徒 電気電子科 2年生 12名
受入 西部支部会員 6会員



《現場体験学習に対する生徒の感想》

○県立境港総合技術高等学校

・先日のインターンシップでは大変お世話になりました。三日間の実習を無事終えることができました。職場の皆様が温かく受け入れてくださったお陰と深く感謝しております。

私は皆様を見ていて仕事に誇りを持って働かれている姿がとてもかっこよいと思いました。また体験中作業でわからないところを一から優しく丁寧に教えていただき嬉しかったです。皆様とお話をしている、「就職後の資格取得は難しい」と金言をいただき、私は高校生の間に行える限り多くの資格を取得できるように努

力する覚悟を決めました。今後、今回の実習での経験を勉強にも活かし、一生懸命頑張ろうと思っております。

◇県立米子工業高等学校

日時 令和5年10月24日(火)
から26日(木)の3日間
生徒 電気科 2年生 19名、
環境エネルギー科 2年
生 6名 計25名
受入 西部支部会員 12会員



《現場体験学習に対する生徒の感想》

○県立米子工業高等学校

・このたびのインターンシップでは、普段はできないような体験をさせていただいてありがとうございます。

三日間のインターンシップでは普段はできないような装柱の作業で配管や、パイプを切ったり、支線の撤

県との意見交換会

1 県と電業協会の工事担当者の意見交換会

県の営繕工事に対して要望意見等を提出し、県と電業協会の工事担当者同士の意見交換会（第4回）が開催されました。

日 時 令和5年10月30日（月）

13時30分～

場 所 鳥取県庁 議会棟3階

第12会議室

出席者 県 営繕課 7名

本庁・出先機関

営繕担当 6名

電業協会 6名

意見交換会項目

協会からの議題

- ・ 指示書、変更書類等について
- ・ 提出書類の決裁について
- ・ 定例会議について
- ・ 遠隔臨場の導入について
- ・ 電線管の付属品について
- ・ 働き方改革について



県からの議題

- ・ 国、市町村工事について
- ・ 働き方改革に向けた取り組みについて



2 県営繕課との電業協会意見交換会

県の営繕工事（電気設備）に対して要望意見等を提出し、意見交換会が開催されました。

日 時 令和5年11月9日（木）

13時30分～

場 所 鳥取県庁 議会棟3階

第12会議室

出席者 県 営繕課 8名

電業協会 8名

意見交換会項目

協会からの議題

- ・ 工事設計書のホームページ上での公表について
 - ・ 工事中盤での資材価格の変更ににおける対応について
 - ・ 総合評価落札方式（営繕関係工事）について
 - ・ その他（工事管理の方法について）
- 県営繕課からの質問、情報提供について**
- ・ 等級別の工事量について



- ・ ケーブルの納期について
 - ・ 地域の建物づくりを支える人材育成支援事業について（概要）
- 協会からの情報提供、質問について**
- ・ 「働き方改革の推進申入れ」活動のお願いについて
 - ・ 週休2日工事について

ボランティア活動の実績

イルミネーションの設置

東部支部

設置場所 鳥取市瓦町ロータリー中央植栽帯部分
設置期間 令和5年11月27日から
 令和6年1月15日まで
点灯期間 令和5年11月27日から
 令和6年1月3日まで
点灯時間 期間中毎日 16時から22時まで



鳥取市瓦町 ロータリー

西部支部

設置場所 米子市文化ホール前広場
 米子市公会堂前広場
 米子コンベンションセンター
設置期間 令和5年11月19日から
 令和6年4月25日まで
 (ただし、米子市文化ホール前広場設置分は撤去しない)
点灯期間 令和5年12月8日から
 令和6年1月31日まで
 (米子市文化ホール)
 令和5年12月8日から
 令和6年1月31日まで
 (米子コンベンションセンター)
 令和5年12月8日から
 令和6年1月21日まで
 (米子市公会堂)
点灯時間 期間中毎日 17時から22時まで



米子公会堂

鳥取砂丘ロード清掃活動

鳥取砂丘こどもの国前の市道のゴミ拾い、除草、
 道路側溝の清掃を行った。

日時 令和5年6月7日(水)
 令和5年10月4日(水)

対象 鳥取砂丘こどもの国前の市道
参加者 東部支部会員



表彰物件紹介

鳥取県知事表彰

【工事名】

青谷かみじち史跡公園展示ガイダンス施設ほか新築工事（電気設備工事）

【工事場所】

鳥取市青谷町吉川ほか

【施工会社】

山口電業株式会社



鳥取県知事表彰

【工事名】

境漁港高度衛生管理型市場整備事業2号上屋新築工事（電気設備）

【工事場所】

境港市昭和町

【施工会社】

岡田電工・美保テクノス特定建設工事共同企業体



米子市長表彰

【工事名】

本庁舎空調設備増設電気設備工事

【工事場所】

米子市加茂町一丁目1番地

【施工会社】

有限会社新生電気工事



電設工業展視察研修

内容

日本電設工業協会主催の第71回電設工業展が5月24日から26日の三日間に渡りインテックス大阪で開催されました。

当協会の会員による視察研修を24日、25日の二日間の日程で行い、30名の参加がありました。

日程

5月24日(水)
電設工業展の視察
5月25日(木)
京セラファインセラミック館、伏見稲荷大社の見学



電設工業展



京セラファインセラミック館

順位	氏名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	GROSS 順位
1	田淵 明彦	46	49	95	21.6	73.4	5
2	金山 福雄	42	49	91	16.8	74.2	2
3	祖母谷 広治	56	52	108	32.4	75.6	13
4	森下 操	55	53	108	32.4	75.6	13
5	道前 正志	52	48	100	24.0	76.0	6
6	片山 良孝	41	51	92	15.6	76.4	3
7	後藤 真也	60	46	106	28.8	77.2	12
8	竹歳 公彦	53	59	112	34.8	77.2	15
9	寺迫 隆	51	50	101	22.8	78.2	7
10	笹尾 隆治	51	50	101	22.8	78.2	7
11	山本 淳	52	61	113	34.8	78.2	17
12	岡本 安量	41	47	88	9.6	78.4	1
13	大塚 将司	48	45	93	14.4	78.6	4
14	妹尾 健一	52	53	105	26.4	78.6	10
15	宮野 優	49	54	103	22.8	80.2	9
16	三島 守登	56	56	112	31.2	80.8	15
17	清水 早人	51	54	105	24.0	81.0	10
18	角 正夫	59	56	115	33.6	81.4	18
19	中村 吉男	60	58	118	36.0	82.0	19
20	寺地 修治	59	59	118	36.0	82.0	19
21	足立 裕樹	64	55	119	36.0	83.0	21
22	佐々木 直人	64	55	119	36.0	83.0	21
23	小笹 誠司	61	60	121	36.0	85.0	23
24	佐々木 泰造	67	58	125	36.0	89.0	24
25	山下 誉議	61	64	125	36.0	89.0	24
26	橋本 光人	63	63	126	36.0	90.0	26
27	濱田 修	56	73	129	36.0	93.0	27
28	朝倉 真一	62	68	130	36.0	94.0	28
29	関目 宏貴	71	60	131	36.0	95.0	29
30	杉山 広義	65	68	133	36.0	97.0	30
31	大江 一美	70	66	136	36.0	100.0	31
32	斉木 健之	74	66	140	36.0	104.0	32

親睦ゴルフ大会開催



第33回親睦ゴルフ大会が令和5年10月5日(木) 大山ゴルフクラブにおいて、正会員、賛助会員33名の参加で開催されました。

今年は田淵明彦氏(株)中電工鳥取統括支社が優勝されました。

善戦奮闘の結果は、次表のとおりです。

各支部活動記録

1 東部支部

(1) 月例協議会の開催

月例会 12回開催

(2) 安全パトロールの実施

日時 令和5年12月13日(水)

現場 郡家東小学校長寿命化改

修(電気設備)工事 現場

施工会社 (株)とりでん

参加会員 11会員

(3) 行政官庁への会員名簿の配布 及び分離発注の要請

会員名簿の配布及び分離発注の要請

日時 令和5年8月7日(月)

配布先 鳥取市、八頭町、若桜町、

智頭町、岩美町

要請者 電業協会 2名

(4) 地元実業高校生徒への実習指導 並びにインターシップの受け入れ

ア 鳥工版デュアルシステム

日時 令和5年5月上旬から

7月中旬

生徒 電気科 3年生 4名

受入 2会員

イ 鳥取工業高等学校生徒の企業

現場体験学習(インターシップ)

日時 令和5年8月上旬から

9月上旬

生徒 電気科 2年生 4名

受入 2会員

(5) ボランティア活動の推進

ア イルミネーションの設置

日時 令和5年11月27日から

令和6年1月15日まで

点灯期間 11月27日から1月3

日まで

点灯時間 期間中毎日16時から

22時まで

場所 瓦町 ロータリー中央

植樹帯部分

イ アダプト制度活動

(砂丘ロード清掃)

(ア)日時 令和5年6月7日(水)

場所 鳥取砂丘こどもの国

前の市道

内容 市道沿線のゴミ拾い、

除草、側溝の清掃

参加者 34会員(43名)

(イ)日時 令和5年10月4日(水)

場所 鳥取砂丘こどもの国

前の市道

内容 市道沿線のゴミ拾い、

除草、側溝の清掃

参加者 30会員(37名)

(6) 企業内人権問題合同研修会の開催

日時 令和6年1月31日までに

実施

場所 各事業所にて講義資料、講

義DVDによる自主開催

テーマ 職場のパワーハラスメン

トについて

参加者 30会員

(7) 行政機関等との意見交換会等の開催

ア 鳥取市との意見交換会

日時 令和5年10月16日(月)

場所 鳥取市庁舎 4階 会

議室

出席者 鳥取市 7名(検査契

約課長 他、財産経営

課長、建築住宅課長、

生涯学習・スポーツ課

課長補佐 他)

電業協会 5名(会長、

東部支部長、副支部長

他)

イ 鳥取市との意見交換会(管工

事業協会との合同、鳥取市長

宛に要望書提出)

日時 令和6年2月19日(月)

場所 鳥取市庁舎 4階 会

議室

出席者 鳥取市 10名(総務部

長、検査契約課長、財

産経営課長、資産活用

推進課長、建築住宅課

長、幼児保育課長、教

育総務課次長 他)

管工事業協会 4名

(会長、東部副支部長、

理事 他)

電業協会 4名(会長、

東部支部長、副支部長

他)



2 中部支部

(1) 月例協議会の開催

月例会 12回開催

(2) 安全パトロールの実施

日時 令和5年10月6日(金)

現場 本庁舎非常用発電機改修

工事

施工会社 山崎・岸田特

定建設工事共同企業体

参加会員 8会員

(3) 行政官庁への会員名簿の配布及び分離発注の要請

ア 会員名簿の配布及び分離発注の要請

日時 令和5年7月5日(水)

配布先 北栄町長並びに町議会議長

イ 会員名簿の配布及び分離発注の要請

日時 令和5年7月6日(木)

配布先 三朝町、琴浦町各町長

並びに町議会議長

ウ 会員名簿の配布及び分離発注の要請

日時 令和5年7月10日(月)

配布先 倉吉市長並びに市議会議長

エ 会員名簿の配布及び分離発注の要請

日時 令和5年7月11日(火)

配布先 湯梨浜町長並びに町議会

(4) 地元実業高校生徒への実習指導並びにインターンシップの受け入れ

ア 倉吉総合産業高等学校への社

会人講師派遣

日時 令和5年7月3日(月)

場所 倉吉総合産業高等学校

電気科 電気工事実習

室、計測実習室

生徒 電気科 2年生 31名

講義 第2種電気工事士試験

の技能指導

講師 会員9名

イ 倉吉総合産業高等学校生徒の企

業現場体験学習(インターンシップ)

日時 令和5年7月5日(水)

から6日(木)の2日間

大雨による交通機関運

休により3日間の予定

を2日間に変更

生徒 電気科 2年生 18名

受入 9会員

ウ 倉吉総合産業高等学校への社

会人講師派遣

日時 令和5年10月23日(月)

場所 倉吉総合産業高等学校

電気科 製図室

生徒 電気科 2年生 28名

講義 住宅電気設備の設計概論

シンボルプロット、配線図作成、分岐回路の考え方等の実習指導

講師 会員9名

エ 電気を通して福祉を考える会

(倉吉総合産業高等学校)

日時 令和5年12月5日(火)

場所 倉吉市 社地区(区内

6戸)

生徒 電気科 3年生 36名

内容 器具の点検、球替え、

清掃

立会指導 会員9名、電気科担

当教員6名、地区内

民生委員6名

(5) 行政機関等との意見交換会の開催

新型コロナウイルス感染防止の

ため中止

3 西部支部

(1) 月例協議会の開催

月例会 12回開催

(2) 安全パトロールの実施

日時 令和6年3月15日(金)

現場 境漁港高度衛生管理型市

場整備事業7号上屋増

築ほか工事(電気設備)

施工会社 栄和電気工事(有)

参加会員 8会員

(3) 行政官庁への会員名簿の配布及び分離発注の要請

会員名簿の配布及び分離発注の要請

日時 令和5年9月21日(木)

配布先 西部総合事務所及び日

野振興センター、企業

局西部事務所、西部広

域行政管理組合、米子

市、南部町、日野町、

江府町、伯耆町、大山

町、日吉津村、米子市

水道局、境港市、境港

管理組合、米子市教育

委員会

配布者 西部支部役員 5名



(4) 地元実業高校生徒への実習指導
並びにインターシップの受け入れ

ア 境港総合技術高等学校生徒への企業現場体験学習（インターシップ）
 日時 令和5年7月5日（水）
 から7日（金）の3日間
 生徒 電気電子科 2年生 12名
 受入 6会員

イ 米子工業高等学校生徒への企業現場体験学習（インターシップ）
 日時 令和5年10月24日（火）から26日（木）の3日間
 生徒 電気科 2年生 19名、環境エネルギー科 2年生 6名 計25名
 受入 12会員

ウ 境港総合技術高等学校生徒への社会人講師派遣
 日時 令和5年11月21日（火）
 場所 境港総合技術高等学校 実習室
 生徒 電気電子科 2年生 30名
 講師 8名

エ 米子工業高等学校生徒への社会人講師派遣
 日時 令和5年12月15日（金）

(5) ボランティア活動の推進

場所 米子工業高等学校 会議室
 生徒 環境エネルギー科 2年生 37名
 講師 7名

イルミネーションの設置
 日時 令和5年11月19日から令和6年4月25日まで
 （ただし、米子市文化ホール前広場設置分は撤去しない）
 点灯期間 12月8日から1月31日まで（米子市文化ホール）
 点灯時間 12月8日から1月31日まで（米子コンベンションセンター）
 日まで（米子市公会堂）
 点灯時間 期間中毎日17時から22時まで
 場所 米子市文化ホール前広場
 米子市公会堂前広場
 米子コンベンションセンター

(6) 行政機関等との意見交換会の開催

ア 中国四国防衛局との入札の積算等に関する意見交換会
 日時 令和5年6月22日（木）
 場所 米子食品会館
 出席者 中国四国防衛局 設備課長、課長補佐
 協会員 6名

イ 米子市との意見交換会（管工事業協会との合同）
 日時 令和5年11月1日（水）
 場所 米子市役所
 出席者 米子市総務部宮繕課長、同課設備担当課長補佐、契約検査課長、同課契約担当課長補佐、都市整備部都市整備課公園街路担当課長補佐、各団体役員（うち電業協会会員4名）



(7) 米子工業高等学校 学校運営協議会への参加

日時 令和5年11月2日（木）
 令和6年1月30日（火）
 参加者 西部支部長



施工物件紹介



工事名 鳥取市立湖東中学校長寿命化改良(電気1)工事
規模 受変電設備改造、幹線・動力設備、電灯設備、コンセント設備、空調電源設備、構内交換・情報表示・誘導支援設備、音響・拡声設備、TV共同受信設備、自動火災報知設備
施工会社 北陽電業有限会社



工事名 県庁本庁舎照明器具LED化工事(二工区)
規模 本庁舎(B1階、ピット階、2階、6階、7階、R1階~3階)会議棟(B1階、2階)の照明器具(計1,342台)をLED照明器具に更新
施工会社 山口電業株式会社

東部支部



工事名 栽培漁業センター高圧受変電設備更新工事
規模 高圧受変電設備の撤去、新設
 高圧発電設備の撤去、新設
 切替に伴う高圧電源設備の設置
施工会社 エナテクス・吉備総合電設特定建設工事共同企業体



工事名 県営住宅和田団地第四期住戸改善工事(53-3棟)(電気設備)
規模 RC造 4階 1,489.62㎡
 内容:電灯、動力、テレビ共同受信、火災報知等設備の改修、既存電気設備の撤去
施工会社 北村電気工業株式会社

中部支部



工事名 境漁港高度衛生管理型市場整備事業カニ籠上屋増築ほか工事(電気設備)
規模 S造 1階建て 2,058.12㎡
 内容:照明器具新設(44台) 監視カメラ増設(3台) 分電盤取替及び新設(5面) 消火栓釘移設(3式) セーフティゲート設置に伴う埋設配管、配線、外灯設置 他
施工会社 岡田電工株式会社



工事名 弓浜コミュニティ広場第一多目的広場照明設備設置工事
規模 多目的広場(競技場)のナイター照明設備の設置
 LED投光器(1kWメタルハライドランプ器具相当)×8台×8カ所(コンクリート柱に取付)
施工会社 株式会社 ホクシン

西部支部